

『着信音』

皆さん、お疲れさまです。まだまだ寒い日が続きますが、風邪などひかれていませんか？今年もインフルエンザが猛威を振るい、僕の教室の生徒たちもかなりダウンしてしまったようです。3月31日(日)にアルカス中ホールで発表会を開きますが、もうその頃には落ち着いているでしょう。ちなみに、今のところ僕は大丈夫。“〇〇は風邪ひかない”と言いますがね。(笑い)さて、今年は年明けから演奏会が多く、先日は二週続けて佐世保玉屋さんでバレンタインコンサートを行って来ました。玉屋さんの新聞折込広告に写真入りで紹介されていたので、ご覧になった方も多いのでは？と思いますが、僕のある写真…昨年末のあるコンサートの際に、うっかりしていたら写真の提出期限が過ぎていて、慌てて家



で撮ったものなのです。家族内では不評のため「ちゃんと撮り直しに行かなきゃ。」と思いながらも、忙しさにかまけて今だに使ってます。僕的には「あの写真は実物とかなり違うから、多分気がつかないはず…」と思っていたが、先日玉屋の一階で買い物していたら、知らない人から「今度、玉屋でコンサートされますよね？」と声をかけられた。「はい、よろしかったら是非お越しく下さい。」と言いながら、「よく分かりましたね??」とお尋ねしたところ、「だって、広告に載っていましたよ!!」と答えが返ってきた。ということは…。何か複雑な心境になってしまったが、まあ良しとしよう。(笑い)話は変わりますが、今年僕は携帯(iphone)の着信音を変えた。iphoneの場合は着信音をダウンロード出来ないため自分で変換して作らなければならないが、あるプロレスラーの入場曲だ。初めて聞いた時、何とも表現できない武者震いするような感覚があり、「これだ〜!」と思ってネットでもだいたい検索したが、着信音にできそうなデータが無かったところ、昨年末にCDが発売され予約注文してやっと手に入れた。「チャリ〜ン」という音に続いてテンションの上がる音楽が流れるのだ。するとどうだろう、不思議なのだが以来好調を保っている。今や勝手に僕のテーマ曲だと思っているが。(時々、その着信音を聞き過ぎて、かかってきた電話が切れてしまう時もあるが…)

“音楽をやっている人は、時々第六感のはたらく事がある”と聞いたことがあったが、きっとそれだったのだろう。では、また次回お会いしましょう。